

【直接応募 Direct Application】

奨学金等名称 Name of Foundation (or Name of Scholarship)		
丹羽宇一郎奨学金 Niwa Uichirou Scholarship		
募集人数 Number of Openings	全体 Total	本学よりの採用実績(前年度) Previous Year's Record
	5名以内	通知なし
学生身分 Student Status	大学院	
学部・研究科 Department	社会科学系	
国籍 Nationality	中国	
主な応募資格 Some of Eligibility Requirements	<ul style="list-style-type: none"> ・現在日本の大学の大学院に正規学生として在籍しており、2017年4月以降も在籍する私費留学生 ・留学生活上経済的に援助を必要とする、学力優秀・身体健康である者。 ・1988年4月2日以降出生の者 ・奨学金の給付期間中、3カ月に1度、レポート提出と共に本協会(東京)で行われる面談に来られる者(交通費は自己負担) ・奨学金の趣旨を理解し、将来、日本と中国のかけ橋となって国際社会に貢献する確たる目標のある者 ・日本語能力を有する者 Japanese skills required. ・2018年4月以降、他の団体から月額10万円以上の奨学金を受給しない者 ・本協会の広報活動に卒業後も参加できること 	
支給期間 Duration	1年間 (延長不可)	
	始 From	2018年4月
	至 To	2019年3月
支給金額(月額) Monthly Amount		
70,000円		
応募書類受付期間 Application Period		
2017年11月10日(金)～2017年11月17日(金) ※必着		
応募書類提出先 Submit Application Documents to:		
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 公益社団法人日本中国友好協会 丹羽宇一郎奨学金係		
問い合わせ先 Contact Information		
TEL: 03-3291-4231 FAX: 03-3291-4237 E-mail: shougaku@j-cfa.com		
特記事項 Note	<ul style="list-style-type: none"> ・募集要項および応募用紙は、下記URLより入手し、熟読の上、記入してください。 http://www.j-cfa.com ・必ず留学生課ホームページに掲載の「奨学金応募に関する諸注意」を確認してください。 	

掲示日: 2017/9/22

公益社団法人日本中国友好協会

2018年度 丹羽宇一郎奨学金 募集要項

公益社団法人日本中国友好協会（以下、「本協会」という）では、「2018年度丹羽宇一郎奨学金」（以下、「奨学金」という）の受給者を下記のとおり募集する。

1. 目的

この奨学金は、日本の大学院で学ぶ中国人私費留学生に対して奨学金を給付することで、彼らの経済的不安を緩和し、研究の成果があがるよう援助すること、また、日本と中国のかけ橋となる人材を育成することを目的とする。

2. 奨学金提供の趣旨

丹羽宇一郎（本協会会長。初の民間出身の駐中国大使を務めた）が上梓した書籍の印税を、日本と中国のかけ橋となる人材育成のために奨学金として提供するもの。

3. 応募資格

- ①中華人民共和国（以下中国）の国籍であること（日本国永住許可保持者は不可）。
- ②現在日本の大学院に正規学生として在籍しており、2018年4月以降も在籍する **私費留学生**（ただし、研究分野は社会科学系（法学・政治学関係、商学・経済学関係）に限る。研究生、オーバードクターは不可）。
- ③学力優秀・身体健康であり、かつ、留学生活上経済的に援助を必要とする者。
- ④1988年4月2日以降出生の者。
- ⑤奨学金の給付期間中、3ヶ月に1度、レポート提出と共に本協会で行われる面談に来られる者。（交通費は自己負担）。
- ⑥奨学金の趣旨を理解し、将来、日本と中国のかけ橋となって国際社会に貢献する確たる目標のある者。
- ⑦研究計画等を説明できる日本語能力を有する者。
- ⑧2018年4月以降、他の団体から月額10万円以上の奨学金を受給しない者。
- ⑨本協会の広報活動に卒業後も参加できること。

4. 募集人数

5名以内

5. 奨学金額

月額 70,000円（返済義務はなし）

6. 給付期間

1年（2018年4月～2019年3月）＊延長不可

7. 応募受付期間

2017年11月10日（金）～2017年11月17日（金）（＊17日必着）

8. 応募方法

応募する留学生本人が次の書類を本協会奨学金係あて一般書留にて郵送すること。持ち込み不可。（提出された書類は一切返却しない。）

①申請書（日本語で各項をもれなく記入すること）

＊様式1～4をクリップ留め

＊署名、〈8〉〈9〉は自筆。その他はワープロ・手書きどちらでも可。

②推薦状（指導教員が記入。署名以外はワープロ可。開封無効）＊様式5

③研究計画書（2018年4月以降の研究内容・研究目標、卒業までのスケジュール、卒業後の計画。A4横書き、2枚以内、日本語、ワープロ使用）

④在学証明書

⑤成績証明書（現課程のもの。但し、修士1年等で所属大学院から「成績証明書」が発行されない場合は、履修科目の証明に、極力、大学（中国の大学を含む）学部の成績証明書を添えて、提出すること）

⑥住民票

⑦在留カードのコピー（両面）

⑧旅券コピー（顔写真の頁）

＊①②の書類は規定の用紙のため、下記本協会のホームページからダウンロードして使用すること。

＊④～⑥は3ヶ月以内発行のもの。コピー不可。

9. 選考方法

本協会選考委員会において一次選考（書類選考）と二次選考（面接。但し一次合格者のみ）を行ない、受給者を決定する。

①第一次選考：書類選考

②第二次選考：面接試験…2018年3月上旬（第一又は第二土曜日）を予定
会場：東京

10. 選考結果通知

選考結果は直接申請者に通知するものとする。

①書類選考の合否通知…2018年1月中旬予定

②面接試験の合否通知…2018年3月中旬予定

＊電話などでの“採否”の問い合わせには応じない。

11. 奨学金の給付

奨学金は、3ヶ月毎の面談の際、本協会にて現金を給付する。*交通費は自己負担。

12. 異動届出

休学、復学、転学、退学、転居等の異動がある場合、速やかに本協会に届け出ること。

13. 奨学金の給付休止（又は停止）

奨学生が、次の項目のいずれかに該当すると認められた場合、奨学金の給付を休止（又は停止）する。

①傷病等により休学する場合

②3. の資格に違反しているおそれがある場合（事実関係が確認されるまでの間）

14. 奨学金の給付打ち切り

奨学生が、次の各項のいずれかに該当すると認められた場合は、奨学金の給付を打ち切るものとする。

①申請書の記載事項に虚偽が判明した場合

②傷病等のために就学の見込みを失った場合

③学業成績又は性行が不良となった場合

④3. の資格に違反していた場合

⑤休学の事由が不相当となった場合

⑥退学した場合

⑦その他本協会が奨学生として不相当と認めた場合

15. 奨学金の返納

奨学金の給付後において、上記13又は14の事由が生じていたことが判明した場合には、すでに交付した奨学金の全部又は一部を返納させることがある。

16. 個人情報の取り扱い

奨学金の応募書類に記載された個人情報は、選考の目的にのみ使用し、その他の目的には使用されない。

【応募書類の送付先・問い合わせ先】

公益社団法人日本中国友好協会 丹羽宇一郎奨学金係

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4 *10:00~17:00（土日祝日を除く）

TEL:03-3291-4231 FAX:03-3291-4237 E-mail: shougaku@j-cfa.com

URL:<http://www.j-cfa.com>

【2018年度 丹羽宇一郎奨学金 申請書】

公益社団法人日本中国友好協会 御中

「2018年度丹羽宇一郎奨学金募集要項」に従い、奨学金の給付を受けたく申請いたします。
また、貴協会給付の奨学生として、奨学金の趣旨を理解し、日本政府の法律・法令および学則・制度に従い研究に励みます。なお、私は私費留学生であり、申請内容に虚偽はございません。

年 月 日

申請人署名（自署） _____

<1> 個人情報・在籍進学状況 年 月 日現在

氏名（ピンイン）					写 真 4 cm×3 cm (6ヶ月以内のもの) (裏面に氏名記入)
氏名（漢字）					
生年月日	年	月	日生	性別 男・女	
現住所	〒				
電話番号			携帯番号		
E-mail	@				
大学住所・電話 (申請時所属)	〒				
	研究室直通電話/内線：				
申請時の所属	大学院名	研究科	専攻	在籍課程	学年
				修士・博士	
研究テーマ					
指導教員名					
翌年度の所属 (予定)	大学院名	研究科	専攻	在籍課程	学年
				修士・博士	

<2> 学歴（高校から現在に至る学歴を記入してください）

学校名	専攻	入学・卒業年月
		入学 年 月 終了 年 月
		入学 年 月 終了 年 月
		入学 年 月 終了 年 月
		入学 年 月 終了 年 月
		入学 年 月 終了 年 月
		入学 年 月 終了 年 月
		入学 年 月 終了 年 月
※日本入国年月： 年 月		

<3> 職歴（正職員での勤務経験がある場合のみ、下記に記入してください）

勤務先	職務内容・役職	勤務期間
		～ 年 月 年 月
		～ 年 月 年 月
		～ 年 月 年 月

<4> 経済状況

1. 仕送り	月額 万円	送金者名：
2. 奨学金（申請時現在）	月額合計 万円	受領期間： 年 月まで
	支給奨学団体名：	
3. 奨学金（翌年度予定） *申請中のものも含む *優先順位①②③…を記入のこと	月額合計 万円	受領期間： 年 月まで
	支給奨学団体名：	
4. 本人収入（アルバイト等）	月額 万円	内容：
5. その他収入	月額 万円	内容：
合計	月額 万円	

*同居家族が奨学金を給付されている場合は、その他収入欄に記入のこと

＜5＞ 授業料免除の状況（該当箇所を○で囲んでください。該当が無い場合は記入不要です）

平成29年度	前期	全額免除	半額免除	その他免除 (免除の内容を記載 ⇒)	申請したが不許可
	後期	全額免除	半額免除	その他免除 (免除の内容を記載 ⇒)	申請したが不許可
平成28年度	前期	全額免除	半額免除	その他免除 (免除の内容を記載 ⇒)	申請したが不許可
	後期	全額免除	半額免除	その他免除 (免除の内容を記載 ⇒)	申請したが不許可

＜6＞ 母国（中国）の住所・家庭状況

母国住所	中華人民共和国 省・自治区			
家族氏名	続柄	年齢	居住地（国・都市名）	勤務先又は学校名

※家族氏名欄には親・兄弟・配偶者・子を記入のこと。

※日本で同居をしている場合は、居住地欄に「同居」と記入のこと。

＜7＞ 緊急時連絡先（申請者本人に連絡が取れない場合、日本国内で伝言を頼める知人等）

氏名		続柄	
住所	〒		
電話			
携帯			
メールアドレス	@		

<8> 日本留学の動機・目的

<9> 自己PR

推薦状

(申請者を推薦する担任又は指導教員が直接ご記入ください)

①推薦者

所 属	
役 職	
ふりがな 氏 名	㊟
研究室直通電話	
メールアドレス	

②申請者の学業、人物、将来性についての所見 (別紙添付でも構いません)

私は申請者_____を
「丹羽宇一郎奨学金」奨学生として次のとおり推薦します。

※確認のための、電話・メールでの照会をさせていただく場合があります。ご了承ください。

※本推薦状は厳封の上、申請者にお渡しください。開封されたものは無効とします。